

## EDP グループの環境方針

制定：2025 年 8 月 29 日

当社および当社グループは、世界の環境についての様々な課題に対し、自ら出来る範囲での貢献をすることを目標にして、具体的な施策を進める。国によって社会環境が異なるが、地球環境を守るという方向性に対し逆らうような行動は行わない。このような認識の下で、以下に示すような行動を行う。

- 1) 事務所、生産工場、開発センター等において、使用するエネルギーを可能な限り減少させ、CO<sub>2</sub> の排出量を極力抑える。
- 2) 各施設で使用する電力は、基本的には再生可能エネルギーを利用した電力を使用する。このために必要な設備投資を積極的に行う。また、不要、不急の電力使用を回避し、構成員に対して可能な限りの節減を求める。
- 3) 環境を汚染するガスや排水を無くすべく、必要な除外装置や排水処理施設等を整え、環境基準に適合した排出ガスや排水とする。
- 4) 森林資源の保全を目指し、紙の使用を極力減少させる。このために有効なデジタル技術を積極的にグループ内に取り込み、ペーパーレス化を推進する。
- 5) プラスチックごみの減少に積極的に取り組む。各設置施設の所在地の自治体、政府のプラスチックごみのリサイクルに協力する。
- 6) 購買先、外注先に対し、環境対策の重要性を示し、各社の取り組み状況を把握する。購買及び外注先の選定にあたっては、環境への取り組みも評価の対象とする。
- 7) 製品の設計、製造工程の構築等において、地球環境への負荷を最小限となるようにアセスメントを実施する。顧客からの要求に対し、当社および当社グループが地球環境を考慮した仕様とすることを、積極的にアピールする。
- 8) 計算が可能な範囲での CO<sub>2</sub> 排出量の目標を設定し、これを満足するための環境計画を策定する。各年度においてその達成状況を評価し、次年度の計画につなげる。